ロールプレイ用事例の準備について

　１０月３１日の研修において、スーパービジョンのロールプレイを行います。

　別紙の「スーパービジョンＲＰ用事例」の書式に従って、スーパーバイジー（SVE）役になった際に、福祉職としてのご自身の実践の中から、スーパーバイザーに相談したい事例（もしくは出来事）を各自ご準備ください。

　箇条書き・メモ書き・キーワード程度の簡単な記述で結構です。

　対人援助の実践に携わっていない方は、ご自身の担当事例でなくてもかまいません（事例が用意できない方は、当日に講師にお知らせください）。

　記載された事例の書式は、セッション中にスーパーバイザー役の方と観察者役の方にはお見せいただきますが、外部へ公開することはいたしません。

　お手数ですが、研修をより良いものにするためご協力をお願いいたします。

※研修当日は、本書類を4部コピーのうえ、原本とコピーをご持参ください。

※事前の提出は必要ありません。

＜記載にあたっての留意事項＞

１．終了ケースでも、現在進行（継続）中の事例でも、どちらでも構いません。

２．「テーマ（タイトル）」は、**援助者（SVEであるご自身）にとって**、この事例（出来事）がどのような事例

（出来事）なのかを端的に表現するものです。

３．「登場する人物の紹介」には、あらかじめスーパーバイザーに伝えておきたい最低限の情報を、簡潔に記して

ください。

４．「事例（もしくは出来事）の紹介」には、事例の経過（出来事の経緯）をできるだけ簡潔に要約して記載して

ください。口頭で説明する際の忘備録程度のメモ書きで結構です。

５．「ＳＶを通して検討したいこと」には、援助者が援助に際して悩んだり困難に感じたことや、もっと理解を深めたいことなどを端的に記して下さい（できるだけ１点にしぼる。多くても３点以内で）。

６．個人情報保護の観点から、クライエントや関係者の氏名は匿名で記載し、年齢・居住地・所属等の情報につ

いては必要に応じて加工してください。

ワークシート「スーパービジョンＲＰ用事例」

|  |
| --- |
| 提出者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| テーマ（タイトル） |
| 事例の選定理由 |
| 登場する人物の紹介（基本情報、特徴・印象等） |
| 事例（もしくは出来事）の紹介　※簡潔に！ |
| 事例に対する（もしくは、その場面での）SVEの感情・思考 |
| SVを通して検討したいこと　※多くても３つ以内 |